

マスターズ甲子園2020-2022シリーズ予選大会申請書 — 申請枠への登録方法 —

<登録要件>

本シリーズに申請を希望する地方予選大会の登録要件として、全国高校野球OBクラブ連合への加盟OB校(2019年度年会費納付済)で構成される8チーム以上のチーム登録が必要です。1チームの規定は、マスターズ甲子園大会規則に準じ、34歳以下が14名以上、35歳以上が15名以上、計29名以上の登録者がいることを条件とします。「フォームB」にチーム登録者数を記入する際は、各チーム幹事に在籍人数をご確認いただき、

<2020-2022シリーズ出場決定への流れ(第一次応募:申請枠)>

2020-2022シリーズ申請枠への応募を希望する都道府県リーグは、所定の「リーグ申請書(フォームA)」ならびに「チーム申請書(フォームB)」に必要事項を入力し、**2019年10月1日(土)から10月11日(金)までの期間**に大会事務局(info@masterskoshien.com)に送信してください。

2020-2022地方予選大会申請書を受理した後、「予選大会登録書」に記載されたOBチーム数と共に、各予選大会の都道府県高校野球連盟加盟高校数に対するOBチーム数の割合を勘案した票数により(別紙:マスターズ甲子園2020-2022シリーズ参照)、2019年定例総会(11月)において申請枠を希望した加盟都道府県の出席者による抽選会を行い、2020年と2021年本大会への予選大会リーグを確定します。

これまでマスターズ甲子園本大会に出場していない新規の都道府県リーグからの登録があった場合には、優先的にマスターズ甲子園2020の地方予選大会として確定することとします。

これらのシリーズ登録結果は、2019年度の全国高校野球OBクラブ連合総会(11月8日開催)において報告致します。

* 本登録時に2021年大会への出場希望があった場合には、2021年の地方予選大会リーグとして優先的に確定します。

ただしこの場合、2021年大会追加枠(第二次応募)への申請はできません。

<フォームAについて>

フォームAは、現在大会事務局に登録されている各都道府県リーグのリーグ幹事の連絡先ならびに申請枠への登録申請に関するご意向についてお伺いしています。記載内容のご確認と必要事項をご入力の上、大会事務局までお送りください。

<フォームBについて>

加盟OB校の連絡担当者の情報を記載しておりますので、必須項目に記入漏れがないようご確認の上、大会事務局までお送りください。

<各チーム幹事について>

2018-2019シリーズ中の各チームへの資料・メール送付等によるお知らせのご案内は、今回登録される各チーム連絡担当者がチーム幹事として連絡窓口となります(フォームB参照)。メール送付は添付ファイルをお送りすることもありますので、連絡担当者は必ずPCメールを使用される方をご登録いただき、本申請書には連絡担当者のPCメールアドレスをご入力ください。

<全国高校野球OBクラブ連合新規加盟校の登録について>

地方予選リーグにエントリーするOBチームは、マスターズ甲子園の主催団体である全国高校野球OBクラブ連合に加盟している必要があります。今回、新規に加盟するOB校がある場合は、別途、そのOB校の代表者が全国高校野球OBクラブ連合公式ホームページの加盟申請フォームより、必要事項を入力して送信してください。(http://www.masterskoshien.com/zenkoku_ob/)

<合同チームについて>

加盟OB校が複数校で合同チームを作る場合(3校以内)は、1チームとしてカウントします。合同チームがある場合は、フォームB「2020-22申請枠」の欄に合同チームを構成するOB校が分かるように、「合同」と明記してください。

合同チームが複数ある場合は、「合同1」、「合同2」のように示してください。

なお、合同チームを構成する各OB校は全て全国高校野球OBクラブ連合に加盟していることが条件となります。

* 合同チームを編成する場合にも、マスターズ甲子園大会規則に準じ、34歳以下が14名以上、35歳以上が15名以上、計29名以上の登録者がいることを条件とします。

* * 年会費の納入については、各OB校単位となります。